高圧ガス関係事故集計 (平成29年10月末現在)

平成30年3月

表1 高圧ガス事故統計集計表 (平成29年10月末現在)

1. 年別及び月<u>別事故(</u>累計) ^[注1]

年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
月		. , , , .	. , , , .			. , , , .	, ,,,,				
1月	67	87	65	92	101	122	76	76	53	66	73
2月	48	88	63	71	77	93	62	56	62	59	65
	115	175	128	163	178	215	138	132	115	125	138
3月	62	64	67	84	167	65	79	62	78	84	60
	177	239	195	247	345	280	217	194	193	209	198
4月	56	63	59	79	69	59	65	68	80	131	55
	233	302	254	326	414	339	282	262	273	340	253
5月	37	56	78	69	68	75	63	66	60	77	66
	270	358	332	395	482	414	345	328	333	417	319
6月	78	66	83	73	81	76	66	67	63	58	63
	348	424	415	468	563	490	411	395	396	475	382
7月	62	71	75	73	79	112	66	57	70	68	79
	410	495	490	541	642	602	477	452	466	543	461
8月	56	61	71	87	77	64	73	80	54	78	63
	466	556	561	628	719	666	550	532	520	621	524
9月	68	63	57	103	150	70	61	54	50	58	52
	534	619	618	731	869	736	611	586	570	679	576
10月	58	75	67	88	85	77	83	59	65	75	61
	592	694	685	819	954	813	694	645	635	754	637
11月	65	75	89	66	75	76	76	69	56	62	0
	657	769	774	885	1029	889	770	714	691	816	637
12月	79	79	81	80	55	68	66	74	61	47	0
	736	848	855	965	1084	957	836	788	752	863	637
合計	736	848	855	965	1084	957	836	788	752	863	637
対前年比 [注2]	32.4	15. 2	0.8	12. 9	12. 3	▲ 11.7	▲ 12.6	▲ 5.7	▲ 4.6	14.8	▲ 26.2

- [注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。 〔注2〕対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成29年のみ集計月までの増減分としている。

表1-1 高圧ガス事故統計集計表【災害】 (平成29年10月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) [注1]

	加事以 (
年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
月											
1月	18	23	28	31	42	32	32	21	24	44	44
2月	18	31	21	24	27	42	31	31	27	35	41
, ,	36	54	49	55	69	74	63	52	51	79	85
3月	24	25	21	25	105	26	31	32	46	44	39
	60	79	70	80	174	100	94	84	97	123	124
4月	15	20	20	32	33	32	26	36	47	40	36
	75	99	90	112	207	132	120	120	144	163	160
5月	14	29	29	25	33	41	31	31	40	57	42
	89	128	119	137	240	173	151	151	184	220	202
6月	36	34	41	40	44	42	35	34	44	36	48
	125	162	160	177	284	215	186	185	228	256	250
7月	34	40	33	33	41	41	37	30	49	45	50
	159	202	193	210	325	256	223	215	277	301	300
8月	29	33	32	45	44	39	43	43	42	45	46
	188	235	225	255	369	295	266	258	319	346	346
9月	28	33	23	57	33	34	22	35	20	46	39
	216	268	248	312	402	329	288	293	339	392	385
10月	24	24	28	44	29	37	43	26	37	45	46
	240	292	276	356	431	366	331	319	376	437	431
11月	26	23	26	25	38	35	37	29	44	36	0
	266	315	302	381	469	401	368	348	420	473	431
12月	22	35	25	25	21	27	24	34	32	22	0
	288	350	327	406	490	428	392	382	452	495	431
合計	288	350	327	406	490	428	392	382	452	495	431
対前年比 ^{〔注2〕}	47.7	21. 5	▲ 6.6	24. 2	20.7	▲ 12.7	▲ 8.4	▲ 2.6	18. 3	9.5	▲ 12.9

[注1] 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。 【災害】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第1号に規定する場合をいう。

[注2] 対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成29年のみ集計月までの増減分としている。

表 1 - 2 高圧ガス事故統計集計表【喪失・盗難】 (平成29年10月末現在)

1. 年別及び月別事故(累計) ^[注1]

1. 平別及い月	川平以 (ポロノ									
年 年	平成19年	平成20年	平成21年	平成22年	平成23年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
月											
1月	49	64	37	61	59	90	44	55	29	22	29
2月	30	57	42	47	50	51	31	25	35	24	24
	79	121	79	108	109	141	75	80	64	46	53
3月	38	39	46	59	62	39	48	30	32	40	21
	117	160	125	167	171	180	123	110	96	86	74
4月	41	43	39	47	36	27	39	32	33	91	19
	158	203	164	214	207	207	162	142	129	177	93
5月	23	27	49	44	35	34	32	35	20	20	24
	181	230	213	258	242	241	194	177	149	197	117
6月	42	32	42	33	37	34	31	33	19	22	15
	223	262	255	291	279	275	225	210	168	219	132
7月	28	31	42	40	38	71	29	27	21	23	29
	251	293	297	331	317	346	254	237	189	242	161
8月	27	28	39	42	33	25	30	37	12	33	17
	278	321	336	373	350	371	284	274	201	275	178
9月	40	30	34	46	117	36	39	19	30	12	13
	318	351	370	419	467	407	323	293	231	287	191
10月	34	51	39	44	56	40	40	33	28	30	15
	352	402	409	463	523	447	363	326	259	317	206
11月	39	52	63	41	37	41	39	40	12	26	0
	391	454	472	504	560	488	402	366	271	343	206
12月	57	44	56	55	34	41	42	40	29	25	0
• •	448	498	528	559	594	529	444	406	300	368	206
合計	448	498	528	559	594	529	444	406	300	368	206
対前年比 [注2]	24. 1	11. 2	6.0	5. 9	6.3	▲ 10.9	▲ 16. 1	▲ 8.6	▲ 26. 1	22.7	▲ 44.0

(注1) 上欄は各月件数。下欄は各月累計件数。速報値のため、変更等があり得る。 【喪失・盗難】とは、高圧ガス保安法第63条第1項第2号に規定する場合をいう。

〔注2〕対前年比の欄は、合計に対する増減分を表すが、平成29年のみ集計月までの増減分としている。

表2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間) <u>(平成29年10月末現在)</u>

区 分		年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
製	冷	凍	124	145	134	184	(200) 224	(204)
造	コンヒ	ジナート	56	39	47	44	(38) 43	(32)
事	L	Р	21	24	18	17	(19) 22	(8)
業	1	般	104	82	72	81	(101) 111	(104)
所		計	305	290	271	326	(358) 400	(348)
	移	動	30	46	31	24	(16) 20	(16)
	消	費	609	487	479	378	(367) 429	(254)
	その	他	13	13	7	24	(13) 14	(19)
	合	計	957	836	788	752	(754) 863	(637)

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表**2**-1 **高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【災害】** (平成29年10月末現在)

		<u>9年10月末</u> _ 年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
区分	}		平成24年	平成25年	平成20平	平成27年	平成26年	平成29年
製	冷	凍	124	145	134	184	(200) 224	(204)
造	コン	ビナート	56	39	47	44	(38) 43	(32)
事	L	Р	21	23	18	17	(17) 20	(7)
業	_	般	102	81	72	81	(100) 110	(104)
所		計	303	288	271	326	(355) 397	(347)
	移	動	29	42	31	24	(16) 20	(15)
	消	費	83	52	73	82	(56) 67	(54)
	そ(の他	13	10	7	20	(10) 11	(15)
	合	計	428	392	382	452	(437) 495	(431)

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表2-2 高圧ガス保安法関係事故件数の推移(最近6年間)【喪失・盗難】 (平成29年10月末現在)

<u></u>	<u></u>	年	平成24年	平成25年	平成26年	平成27年	平成28年	平成29年
製	冷	凍	0	0	0	0	(0) 0	(0)
造	コン	ビナート	0	0	0	0	(0) 0	(0)
事	L	Р	0	1	0	0	(2) 2	(1)
業	1	般	2	1	0	0	(1) 1	(0)
所		計	2	2	0	0	(3) 3	(1)
	移	動	1	4	0	0	(0) 0	(1)
	消	費	526	435	406	296	(311) 362	(200)
	その)他	0	3	0	4	(3) 3	(4)
	合計近	計	529	444	406 値のため - 亦	300		(206)

表3 高圧ガス事故の原因別による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

	午10万万	設備の	設計、 の不良				設備の	維持管理	の不良				組織体不	本制の 良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	合計
平成29年	(23)	(18)	(31)	(72)	(83)	(23)	(24)	(43)	(26)	(7)	(206)	(0)	(7)	(2)	(9)	(29)	(2)	(31)	(22)	(15)	(115)	(167)	(319)	(637)
平成28年	(24) 24	(10) 12	(25) 31	(59) 67	(86) 97	(15) 16	(32) 38	(38) 44	(32) 34	(8) 8	(211) 237	(1) 1	(10) 10	(1) 1	(12) 12	(34) 38	(7) 7	(41) 45	(84) 84	(15) 19	(113) 136	(219) 263	(431) 502	(754) 863
平成27年	54	10	24	88	91	30	15	31	27	21	215	2	6	1	9	42	6	48	8	17	92	275	392	752
平成26年	53	14	19	86	72	19	11	29	26	17	174	0	15	6	21	33	6	39	24	16	84	344	468	788
平成25年	38	14	23	75	77	28	18	23	33	19	198	0	15	1	16	50	4	54	7	18	57	411	493	836
平成24年	35		10	56	65	65	8	28	31	11	208	0	13	1	14	69	13	82	53	14	70	460	597	957

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-1 高圧ガス事故の原因別による分析(最近6年間) 【災害】

(平成29年10月末現在)

	107171	設備の	設計、 り不良				設備の	維持管理	!の不良				組織体不			ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	n h c	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	遊難	min.	合計
平成29年	(23)	(18)	(31)	(72)	(83)	(23)	(24)	(43)	(26)	(7)	(206)	(0)	(7)	(2)	(9)	(29)	(2)	(31)	(2)	(15)	(96)	(0)	(113)	(431)
平成28年	(24) 24	(10) 12	(25) 31	(59) 67	(86) 97	(15) 16	(32) 38	(38) 44	(32) 34	(8) 8	(211) 237	(1) 1	(10) 10	(1) 1	(12) 12	(34) 38	(7) 7	(41) 45	(8) 8	(15) 19	(91) 107	(0) 0	(114) 134	(437) 495
平成27年	54	10	24	88	91	30	15	31	27	21	215	2	6	1	. 9	42	6	48	4	17	71	0	92	452
平成26年	53	14	19	86	72	19	11	29	26	17	174	0	15	6	21	33	6	39	6	16	40	0	62	382
平成25年	38	14	23	75	77	28	18	23	33	19	198	0	15	1	16	50	4	54	3	18	28	0	49	392
平成24年		11	10		65		8	28	31	11	208	0	13	1	14	69	13	82	11	14	43	0	68	428

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表3-2 高圧ガス事故の原因別による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29年10月末現在)

(十)以23	午10月2																							
\			の設計、 の不良				設備の	維持管理	の不良					本制の 良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	m i	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	int.	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	合計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(20)	(0)	(19)	(167)	(206)	(206)
平成28年	(0) 0	(0)	0 (0) ((0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(76) 76	(0) 0	(22) 29	(219) 263	(317) 368	(317) 368
平成27年	0		0 () (0	0	0	0	0	(0	C	0	0	0	0	0	0	4	0	21	275	300	300
平成26年	0		0 () (0	0	0	0	0	(0	0	0	0	0	0	0	0	18	0	44	344	406	406
平成25年	0		0 (0	0	0	0	0	0	(0	0	0	0	0	0	0	0	4	0	29	411	444	444
平成24年	0		0 () (0	0	0	0	0	(0	0	0	0	0	0	0	0	42	0	27	460	529	529

表4 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

業種		油	石	油	_	般	冷	凍	充填	所	容	器	その	他	合	計
年	精	製	化	学	化	学	事業	美所			検査	脈				
平成29年	(16)		(10)		(23)		(174)		(33)		(1)		(91)		(348)	
平成28年	(16)	19	(10)	11	(23)	25	(163)	181	(48)	55	(0)	1	(98)	108	(358)	400
平成27年		16		10		21		177		15		0		87		326
平成26年		17		10		20		134		6		1		83		271
平成25年		16	·	8	·	15		145		9	·	0		97	·	290
平成24年		29		14		20		122		11		0		109		305

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表4-1 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【災害】 (平成29年10月末現在)

(平成29	午10月	不奶1	エノ													
業種	石	油	石	油	_	般	冷	凍	充填	所	容	器	その	他	合	計
年	精	製	化	学	化	学	事業	美所			検査	矿				
平成29年	(16)		(10)		(23)		(174)		(33)		(1)		(90)		(347)	
平成28年	(16)	19	(10)	11	(23)	25	(163)	181	(46)	53	(0)	1	(97)	107	(355)	397
平成27年		16		10		21		177		15		0		87		326
平成26年		17		10		20		134		6		1		83		271
平成25年		16		8		15		145		8		0		96		288
平成24年	·	29		14	·	20		122		10		0		108	·	303

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表4-2 製造事業所の業種別事故件数(最近6年間)【喪失・盗難】 (平成29年10月末現在)

(平成29	午10万	个5亿1	エノ													
業種	石	油	石	油	_	般	冷	凍	充填	所	容	器	その他	1	合	計
年	精	製	化	学	化	学	事業				検3	至所				
平成29年	(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(0)		(1)		(1)	
平成28年	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(0)	0	(2)	2	(0)	0	(1)	1	(3)	3
平成27年		0		0		0		0		0		0		0		0
平成26年		0		0		0		0		0		0		0		0
平成25年		0		0		0		0		1		0		1		2
平成24年		0		0		0		0		1		0		1		2

表5 製造事業所事故の原因別による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

	7410/1/	設備の	設計、 の不良				設備の	維持管理	の不良					本制の 良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	遊難	計	合計
平成29年	(22)	(17)	(29)	(68)	(82)	(21)	(19)	(39)	(24)	(2)	(187)	(0)	(5)	(2)	(7)	(15)	(0)	(15)	(1)	(0)	(69)	(1)	(71)	(348)
平成28年	(23) 23	(10) 12	(25) 31	(58) 66	(85) 96	(14) 15	(29) 33	(37) 43	(32) 32	(2) 2	(199) 221	(0) 0	(6) 6	(0) 0	(6) 6	(18) 20	(2) 2	(20) 22	(8)	3 (0) 0	(66) 76	(1) 1	(75) 85	(358) 400
平成27年	50	8	21	79	87	29	3	29	26	6	180	2	2	0	4	16	3	19	2	2 1	41	0	44	326
平成26年	47	14	18	79	71	18	0	22	26	1	138	0	12	3	15	20	0	20	1	1 1	17	0	19	271
平成25年	36	13	22	71	72	27	0	21	30	3	153	0	8	1	9	31	0	31	2	2 0	22	2	26	290
平成24年		9	9	52	63	52	0	24	30	2	171	0	10	0	10	41	0	41	4	1 0	26	1	31	305

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-1 製造事業所事故の原因別による分析(最近6年間) 【災害】

(平成29年10月末現在)

	<u>/10/1/</u>	設備の	設計、 の不良					設備の	維持管理	の不良					本制の良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良		計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	そ の 他	盗難	#	合計 計
平成29年	(22)	(17)	(29)	(6	68)	(82)	(21)	(19)	(39)	(24)	(2)	(187)	(0)	(5)	(2)	(7)	(15)	(0)	(15)	(1)	(0)	(69)	(0)	(70)	(347)
平成28年	(23) 23	(10) 12	(25) 3	1 (5	58) 66	(85) 96	(14) 15	(29) 33	(37) 43	(32) 32	(2) 2	(199) 221	(0) 0	(6) 6	(0) 0	(6) 6	(18) 20	(2) 2	(20) 22	(7) 7	(0) 0	(65) 75	(0) 0	(72) 82	(355) 397
平成27年	50	8	3 2	1	79	87	29	3	29	26	6	180	2	2	0	4	16	3	19	2	2 1	41	0	44	326
平成26年	47	14	1	8	79	71	18	0	22	26	1	138	0	12	3	15	20	0	20	1	. 1	17	0	19	271
平成25年	36	13	3 2	2	71	72	27	0	21	30	3	153	0	8	1	9	31	0	31	2	2 0	22	0	24	288
平成24年		ç)	9	52	63		0	24	30	2	171	0	10	0	10	41	0	41	4	1 0	25	0	29	303

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表5-2 製造事業所事故の原因別による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成2	9年10月	末現在)																						
\		設備の 製作	設計、 の不良				設備の	維持管理	見の不良					体制の 良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年人	設計不良	製作不良	施工管理不良	11th C	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	0	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	包献
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(1)	(1)
平成28年	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(1) 1	(0)	(1) 1	(1) 1	(3) 3	(3) 3
平成27年	. 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年	. 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成25年	. 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0	2	2	2
平成24年	. 0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	1	2	2

表6 移動中事故の物質名による分析(最近6年間) (平成29年10月末現在)

(/4/0=0	P10万 小売 工	/		
種類	LPガス	アセチレン	その他	合 計
年			のガス	
平成29年	(6)	(1)	(9)	(16)
平成28年	(14) 17	(0) 1	(2) 2	(16) 20
平成27年	16	0	8	24
平成26年	11	1	19	31
平成25年	27	0	19	46
平成24年	15	2	13	30

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-1 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】 (平成29年10月末現在)

(平成29年	L10717V	·プロ1上、	/					
種類	LPオ	jス	アセチレ	ンン	その	他	合	計
年					のガ	ス		
平成29年	(5)		(1)		(9)		(15)	
平成28年	(14)	17	(0)	1	(2)	2	(16)	20
平成27年		16		0		8		24
平成26年		11		1		19		31
平成25年		24		0		18		42
平成24年		15		2		12		29

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表6-2 移動中事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】 (平成29年10月末現在)

(T ////23=	FIU月 木児仕	/		
種類	LPガス	アセチレン	その他	合 計
年			のガス	
平成29年	(1)	(0)	(0)	(1)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
平成27年	0	0	0	0
平成26年	0	0	0	0
平成25年	3	0	1	4
平成24年	0	0	1	1

表7 移動中事故の原因別による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

		設備の 製作の	設計、)不良				設備の	維持管理	の不良					本制の 良		ヒュー	マンファ	・クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	11th	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	11th L	合計
平成29年	(0)	(1)	(1)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)	(0)	(2)	(0)	(5)	(3)	(0)	(8)	(16)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(0) 1	(1) 1	(1) 4	(0)	(1) 1	(0) 0	(1) 1	(5) 5	(1) 1	(6)	(0)	(8)	(0)	(0)	(8)	9 (16) 20
平成27年	0	0	0	0	1	. 1	4	0	0	2	8	C	0	0	0	4	1	5	5 () 10) 1	. () 1	.1 24
平成26年	6	0	1	7	0	1	2	1	0	5	9	C	0	1	1	0	0	() () 8	8 6	6 () 1	.4 31
平成25年	2	1	0	3	5	1	4	0	2	2	14	0	2	0	2	6	0	6	6 (16	5 2	2 ;	3 2	21 46
平成24年	1	0	1	2	2	2 4	0	1	1	0	8	0	0	0	0	4	2	6	6 () 11	. 3	3) 1	.4 30

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-1 移動中事故の原因別による分析(最近6年間) 【災害】

(平成29年10月末現在)

	7-10/1/	設備の	設計、 の不良				設備の	維持管理	の不良					体制の R良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	11th	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	合計
平成29年	(0)	(1)	(1)	(2)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(3)	(3)	(0)	(1)	(0)	(1)	(2)	(0)	(2)	(0)	(5)	(2)	(0)	(7)	(15)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0)	(0) 0	(0) 2	(0) 0	(0) 1	(1) 1	(1) 4	(0)	(1) 1	(0) 0	(1) 1	(5) 5	(1) 1	(6) 6	(0) 0	(8) 9	(0) 0	(0) 0	(8) 9	(16) 20
平成27年	0	0	0	(1	1 1	4	0	0	2	8	(C	0	0	4	1	5	0	10	1	0	11	24
平成26年	6	0	1	7	() 1	2	1	0	5	9	(C	1	1	0	0	0	0	8	6	0	14	31
平成25年	2	1	0	3	{	5 1	4	0	2	2	14	(2	2 0	2	6	0	6	0	16	1	0	17	42
平成24年	1	0	1	2	2	2 4	0	1	1	0	8	(C	0	0	4	2	6	0	11	2	0	13	29

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表7-2 移動中事故の原因別による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29	9年10月ラ	末現在)																						
		設備の 製作の	設計、 の不良				設備の	維持管理	里の不良					本制の 良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	11th	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	nhc.	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	遊難	計	合計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(1)	(0)	(1)	(1)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0)	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成26年	0	0	0	0) (0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	1	3	4	4
平成24年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	0	0	C	0	0	0	0	0	0	1	0	1	1

表8 消費先事故の物質名による分析(最近6年間) (平成29年10月末現在)

1 /3/22/2	上10万 小売	上/					
種類	アセチ	L P	塩 素	酸素	特殊高	その他	合 計
年	レン	ガス			圧ガス		
平成29年	(16)	(210)	(1)	(9)	(0)	(18)	(254)
平成28年	(28) 32	(312) 36	7 (1) 1	(12) 13	(1) 1	(13) 15	(367) 429
平成27年	40	30-	1	0 11	1	22	378
平成26年	46	40-	1	1 15	1	12	479
平成25年	54	380	3	2 22	0	23	487
平成24年	63	52		0 7	0	18	609

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表8-1 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【災害】 (平成29年10月末現在)

() //,23-	中10月 不免	上/									
種類	アセチ	L	Р	塩	素	酸	素	特殊高	その他	合	計
年	レン	ガ	ス					圧ガス			
平成29年	(7)	(31)		(1)		(3)		(0)	(12)	(54)	
平成28年	(13) 14	(27)	35	(1)	1	(6)	7	(1) 1	(8) 9	(56)	67
平成27年	21		39		0		4	1	17		82
平成26年	19		40		1		2	1	10		73
平成25年	10		26		2		3	0	11		52
平成24年	34		37		0		2	0	10		83

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表8-2 消費先事故の物質名による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29年10月末現在)

種類	アセチ	L P	塩 素	酸素	特殊高	その他	合 計
年	レン	ガス			圧ガス		
平成29年	(9)	(179)	(0)	(6)	(0)	(6)	(200)
平成28年	(15) 18	(285) 332	(0) 0	(6) 6	(0) 0	(5) 6	(311) 362
平成27年	19	265	0	7	0	5	296
平成26年	27	364	0	13	0	2	406
平成25年	44	360	0	19	0	12	435
平成24年	29	484	0	5	0	8	526

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

[〔]注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容 器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

[〔]注〕アセチレンとそれ以外のガスによる災害の場合は、アセチレンによる災害と している。

[〔]注〕アセチレンとそれ以外のガス容器が喪失又は盗まれた場合は、アセチレン容 器が喪失又は盗まれたものとして計上している。

表9 消費先事故の原因別による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

		設備の 製作の	設計、 の不良					設備の	維持管理	の不良					本制の 良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計		腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	計	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	合計
平成29年	(1)	(0)	(1)	(2)	((1)	(2)	(4)	(3)	(2)	(0)	(12)	(0)	(1)	(0)	(1)	(10)	(0)	(10)	(21)	(10)	(33)	(165)	(229)	(254)
平成28年	(1) 1	(0) 0	(0)	(1)	1 ((1) 1	(1) 1	(3) 3	(0) 0	(0) 1	(4) 4	(9) 10	(1) 1	(3) 3	(1) 1	(5) 5	(11) 12	(4) 4	(15) 16	(76) 76	(7) 10	(37) 50	(217) 261	(337) 397	(367) 429
平成27年	4	1	2		7	3	0	7	2	0	10	22	C	3	1	4	18	1	19	6	6	42	272	326	378
平成26年	0	0	0)	0	1	0	7	6	0	8	22	C	3	1	4	13	5	18	23	7	61	344	435	479
平成25年	0	0	0		0	0	0	14	2	1	8	25	0	5	0	5	12	3	15	5	2	30	405	442	487
平成24年	0	2	1		3	初体のも	9	7 (正体がま	3	0	8	27	C	3	1	4	21	7	28	48	2	38	459	547	609

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-1 消費先事故の原因別による分析(最近6年間) 【災害】

(平成29年10月末現在)

		設備の	設計、 の不良				設備の	維持管理	の不良					体制の R良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	計	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	計	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	11th	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	計	合計
平成29年	(1)	(0)	(1)	(2)	(1)	(2)	(4)	(3)	(2)	(0)	(12)	(0)	(1)	(0)	(1)	(10)	(0)	(10)	(1)	(10)	(18)	(0)	(29)	(54)
平成28年	(1) 1	(0) 0	(0) 0	(1)	(1)	1 (1)	(3) 3	(0) 0	(0) 1	(4) 4	(9) 10	(1)	(3) 3	(1) 1	(5) 5	(11) 12	(4) 4	(15) 16	(1) 1	(7) 10	(18) 24	(0) 0	(26) 35	(56) 67
平成27年	4	1	2	,	7	3 (7	2	0	10	22	() 3	1	4	18	1	19	2	6	22	0	30	82
平成26年	0	0	0) ()	1 (7	6	0	8	22	(3	1	4	13	5	18	5	7	17	0	29	73
平成25年	0	0	0) ()	0 (14	2	1	8	25	() 5	0	5	12	3	15	1	2	4	0	7	52
平成24年	0	2	1		3	0 9	7	3	0	8	27	(3	1	4	21	7	28	6	2	13	0	21	83

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表9-2 消費先事故の原因別による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29	年10月末	マ現在)						表9−2	消費先	事故の原	(因別に、	よる分析	(最近6	5年間)	【喪失・	盗難】								
		設備の 製作の					設備の	維持管理	型の不良					体制の R良		ヒュー	マンファ	クター			その他			
年	設計不良	製作不良	施工管理不良	int	腐食管理不良	検査管理不良	点検不良	締結管理不良	シール管理不良	容器管理不良	int	組織運営不良	操作基準等の不備	情報伝達の不備	mh.	誤操作・誤判断	不良行為	計	自然災害	交通事故	その他	盗難	盐	合計
平成29年	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(0)	(20)	(0)	(15)	(165)	(200)	(200)
平成28年	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0)	(0)	(0)	(0)	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(0) 0	(75) 75	(0) 0	(19) 26	(217) 261	(311) 362	(311) 362
平成27年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0) (0	0	0	0	4	. 0	20	272	296	296
平成26年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	(0) (0	0	0	0	18	0	44	344	406	406
平成25年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	C	(0) (0	0	0	0	4	. 0	26	405	435	435
平成24年	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	0	() () (0	0	0	0	42	0	25	459	526	526

表10 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態 による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

取扱状態	ごみ	容器等の	放 置	その他	合 計
年	処理中	くず化	容器		
平成29年	(0)	(3)	(1)	(15)	(19)
平成28年	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(12) 13	(13) 14
平成27年	0	0	0	24	24
平成26年	0	3	0	4	7
平成25年	0	0	3	10	13
平成24年	0	2	2	9	13

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-1 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【災害】

(平成29年10月末現在)

() /2//20	10万 小沙山	/			
取扱状態	ごみ	容器等の	放 置	その他	合 計
年	処理中	くず化	容器		
平成29年	(0)	(3)	(1)	(11)	(15)
平成28年	(0) 0	(1) 1	(0) 0	(9) 10	(10) 11
平成27年	0	0	0	20	20
平成26年	0	3	0	4	7
平成25年	0	0	3	7	10
平成24年	0	2	2	9	13

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表10-2 製造事業所、移動中、消費に係る事故以外の事故の取扱状態による分析(最近6年間)【喪失・盗難】 (平成29年10月末現在)

取扱状態	\ご み/	容器等の	放置/	その他	合 計
年	処理中	くず化	容器		
平成29年		(0)		(4)	(4)
平成28年		(0) 0		(3) 3	(3) 3
平成27年	\land	0	\land	4	4
平成26年		0		0	0
平成25年		0		3	3
平成24年		0		0	0

表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

年		平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年	
現象	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(6) 7	(0) 0	(6) 6	(3)	(0)	(3)
火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(9) 10	(0) 0	(2) 2	(4)	(0)	(3)
噴出漏洩	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(401) 455	(0) 1	(18) 31	(411)	(1)	(26)
破裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(14) 16	(1) 1	(7) 8	(9)	(0)	(1)
その他	533	0	12	449	0	8	408	1	8	308	0	10	(324) 375	(2) 2	(0) 0	(210)	(0)	(0)
合 計	957	3	86		2	44	788	3	71	752	2	68	(754) 863	(3) 4	(33) 47	(637)	(1)	(33)

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-1 現象別区分による分析(最近6年間)【災害】

(平成29年10月末現在)

年		平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年	
現象	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(6) 7	(0) 0	(6) 6	(3)	(0)	(3)
火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(9) 10	(0) 0	(2) 2	(4)	(0)	(3)
噴出漏洩	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(401) 455	(0) 1	(18) 31	(411)	(1)	(26)
破裂•破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(14) 16	(1) 1	(7) 8	(9)	(0)	(1)
その他	4	0	12	5	0	8	2	1	8	8	0	10	(7) 7	(2) 2	(0) 0	(4)	(0)	(0)
合 計	428	3	86	392	2	44	382	3	71	452	2	68	(437) 495	(3) 4	(33) 47	(431)	(1)	(33)

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表11-2 現象別区分による分析(最近6年間)【喪失・盗難】

(平成29年10	月末現在)																	
年		平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年	
現象	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者
爆 発																		
火 災																		
噴出漏洩																		
破裂・破壊																		
その他	529	0	0	444	0	0	406	0	0	300	0	0	(317) 368	(0)	(0) 0	(206)	(0)	(0)
合 計	529	0	0	444	0	0	406	0	0	300	0	0	(317) 368	8 (0) 0	(0)	(206)	(0)	(0)

[[]注] 括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

別表11 現象別区分による分析(最近6年間)

(平成29年10月末現在)

	年		平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年	
玛	現象 へ	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
	爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(6) 7	(0)	(6) 6	(3)	(0)	(3)
	火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(9) 10	(0)	(2) 2	(4)	(0)	(3)
漏	漏えい①	174	0	3	173	0	4	166	0	0	213	0	4	(181) 208	(0)	(1) 1	(210)	(0)	(1)
え	漏えい②	109	0	17	89	0	4	83	2	29	99	0	3	(129) 146	(0)	(8) 17	(120)	(0)	(8)
V	漏えい③	76	0	16	101	2	21	96	0	28	99	2	37	(91) 101	(0) 1	(9) 13	(81)	(1)	(17)
	計	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(401) 455	(0) 1	(18) 31	(411)	(1)	(26)
石	波裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(14) 16	(1) 1	(7) 8	(9)	(0)	(1)
	その他	533	0	12	449	0	8	408	1	8	308	0	10	(324) 375	(2) 2	(0) 0	(210)	(0)	(0)
	合 計	957	3	86	836	2	44	788	3	71	752	2	68	(754) 863	(3) 4	(33) 47	(637)	(1)	(33)

- 〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。
- [注]漏えい①とは、機器、配管等の本体(溶接部を含む。)からの噴出・漏えいをいう。
- 〔注〕漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。
- [注]漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

別表11-1 現象別区分による分析(最近6年間) 【災害】

/	年		平成24年			平成25年			平成26年			平成27年			平成28年			平成29年	
Ę	現象 🔪	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者	件数	死者	負傷者									
	爆 発	7	2	26	4	0	2	3	0	1	7	0	5	(6) 7	(0) 0	(6) 6	(3)	(0)	(3)
	火 災	20	0	5	4	0	0	20	0	2	7	0	1	(9) 10	(0) 0	(2) 2	(4)	(0)	(3)
漏	漏えい①	174	0	3	173	0	4	166	0	0	213	0	2	(181) 208	(0) 0	(1) 1	(210)	(0)	(1)
え	漏えい②	109	0	17	89	0	4	83	2	29	99	0	3	(129) 146	(0) 0	(8) 17	(120)	(0)	(8)
V	漏えい3	76	0	16	101	2	21	96	0	28	99	2	37	(91) 101	(0) 1	(9) 13	(81)	(1)	(17)
	計	359	0	36	363	2	29	345	2	57	411	2	44	(401) 455	(0) 1	(18) 31	(411)	(1)	(26)
7	破裂・破壊	38	1	7	16	0	5	12	0	3	19	0	8	(14) 16	(1) 1	(7) 8	(9)	(0)	(1)
	その他	4	0	12	5	0	8	2	1	8	8	0	10	(7) 7	(2) 2	(0) 0	(4)	(0)	(0)
	合 計	428	3	86	392	2	44	382	3	71	452	2	68	(437) 495	(3) 4	(33) 47	(431)	(1)	(33)

- 〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。
- [注]漏えい①とは、機器、配管等の本体(溶接部を含む。)からの噴出・漏えいをいう。
- [注]漏えい②とは、締結部、開閉部又は可動シール部からの噴出・漏えいをいう。 [注]漏えい③とは、噴出・漏えい①又は噴出・漏えい②以外の噴出・漏えいをいう。

_(平成29年	7 10月末現在	₹12	人的初	皮害の)推移(量	是近 6	年間)			
区分	人身事		死 [I F	重	傷	軽	傷	死傷	易者
年	故件数		(名)		(名)	(名)	合	計
平成29年	(27)		(1)		(5)		(28)		(34)	
平成28年	(28)	6	(3)	4	(5)	7	(28)	40	(36)	51
平成27年	4	:8		2		12		56		70
平成26年	ę	1		3		9		64		76
平成25年	ć.	6		2		10		34		46
平成24年	4	:3		3		14		72		89

[〔]注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13 事故等級別事故発生件数(最近6年間) (平成29年10月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計	
平成29年	(0)	(10)	(627)	(637)	
平成28年	(0) 0	(7) 9	(747) 854	(754) 863	
平成27年	0	41	711	752	
平成26年	0	44	744	788	
平成25年	0	43	793	836	
平成24年	1	56	900	957	

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-1 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【災害】 (平成29年10月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計
平成29年	(0)	(10)	(421)	(431)
平成28年	(0) 0	(7) 9	(430) 486	(437) 495
平成27年	0	41	411	452
平成26年	0	44	338	382
平成25年	0	43	349	392
平成24年	1	56	371	428

〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

表13-2 事故等級別事故発生件数(最近6年間)【喪失·盗難】 _(平成29年10月末現在)

年 級	A級	B級	C級	合 計	
平成29年	(0)	(0)	(206)	(206)	
平成28年	(0) 0	(0) 0	(317) 368	(317) 368	
平成27年	0	0	300	300	
平成26年	0	0	406	406	
平成25年	0	0	444	444	
平成24年	0	0	529	529	

別表13 事故等級別事故発生件数

(平成29年10月末現在)

級	A級	B級		C級			^	計
年	A NX	B 1 級	B 2 級	C級	C 1 級	C 2級	合	日日
平成29年	(0)	(2)	(8)		(83)	(544)	(637)	
平成28年	(0) 0	(4) 6	(3) 3		(86) 98	(661) 756	(754)	863
平成27年	0	5	36	711				752
平成26年	0	7	37	744				788

- ※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故(平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故)。
- ※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多重漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの。C級事故=C1級事故+C2級事故
- 〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。

别表13-1 事故等級別事故発生件数【災害】

(平成29年10月末現在)

(+/),,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,,	マンサントマンロトエン						
級	A級	B級		C級			合 計
年	A NYX	B 1 級	B 2 級	C級	C 1 級	C 2級	
平成29年	(0)	(2)	(8)		(82)	(339)	(431)
平成28年	(0) 0	(4) 6	(3) 3		(86) 98	(344) 388	(437) 495
平成27年	0	5	36	411			452
平成26年	0	7	37	338			382

- ※1 B1級事故は、B級事故からB2級事故を除いたもの。B2級事故は、同一事業所において事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC級事故(平成28年以降は、同一事業所においてA級事故、B級事故又はC1級事故が発生した日から1年を経過しない間に発生したC1級事故)。
- ※2 C1級事故は、C級事故のうち人的被害がある事故、爆発、火災、破裂・破損が発生した事故、毒ガスが漏えいした事故、反応暴走に起因する事故、多重漏えいが発生した事故。C2級事故は、C級事故からC1級事故を除いたもの。C級事故=C1級事故+C2級事故
- 〔注〕括弧内は集計月までの累計件数。速報値のため、変更等があり得る。